

京都聾援隊

代表 松本 英樹

1970年7月9日、京都市生まれ。2歳の時、喘息が発病し、注射治療後耳が不自由となる。3歳から京都府立聾学校へ通学し1989年（平成元年）卒業。京都府聴覚障害者協会に在籍中、京都府青年部部長として活動しながら全国ろうあ青年研修会などに積極的に参加。また、社会人ろう者軟式野球部に11年間在籍。近畿社会人ろう者軟式野球大会においても数回の優勝経験がある。

2003年から京都府聴覚障害者協会の理事員及び京都市聴覚障害者協会の理事員。京都市聴覚障害者協会の福祉対策部長を12年間にわたり、デイサービス実行委員長を務める。

2008年、あしたの会劇団に入部し、2009年「あしたを拓く」劇団公演。2012年から現在まで、あしたの会劇団休部。2013年には独自に立ち上げた「京都デフヒデカムコメディアン」が誕生。KDHNキャスターとして手話映像など配信中。2014年、京都デフヒデカム&デフタク漫才コンビを結成する。現在、京都聾援隊代表としても活躍されている。



松谷 琢也

1975年奈良県生まれ。

1993年奈良県立ろう学校高等部卒業。

1995年筑波大学附属聾学校デザイン科卒業。1990年毎日中学生新聞でマンガデビュー。

その後、新聞、雑誌、会報などにマンガを連載する。

今はWebでてるコミックで

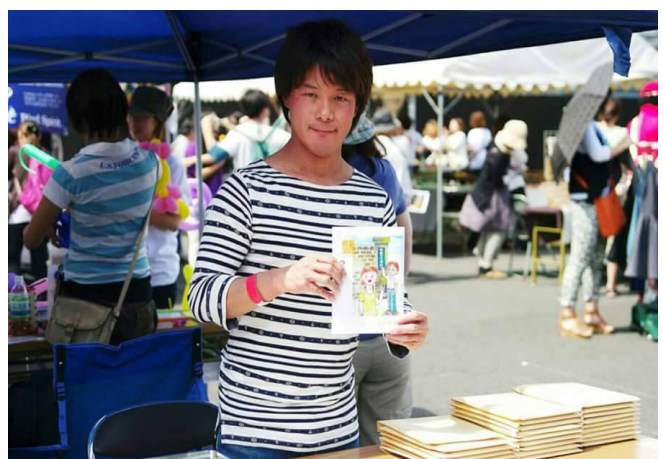
「聾デフ」を連載中です。単行本1～3巻発売中。

また映画も作る。

「コーダ」と「20年目のプロポーズ」最優秀

「同窓会」フィクション部門奨励賞。

「聾の国」健闘賞をとる。



竹内 一宏 (宇宙亭福だんご)

1963年生まれ 大阪府高槻市出身
大阪市立聾学校卒業

1983年上方手話落語会 桂福団治
師匠に入門。芸名「楽福亭ポパイ」。
大阪吹田メインシアターにて初舞台。

1995年 大阪国立文楽劇場にて
「真打ち披露公演」で真打ちとなる。
この年「福団治亭くいだおれ」に改名。
1996年～2002年にかけて、海外
に足を運び、手話落語公演を行う。

(アメリカ・ハワイ、中国・上海など)。
その後、「宇宙亭福だんご」に改名。
メディアにおいては、1998年NHK
「きらっと生きる」に出演。2007年
NHK「みんなの手話」に手話落語家と
して初出演。2008年～現在まで、
海外及び日本全国各地にて手話落語公演
を積極的に展開中。



手話あらん

大木準也 OKI ZYUNY

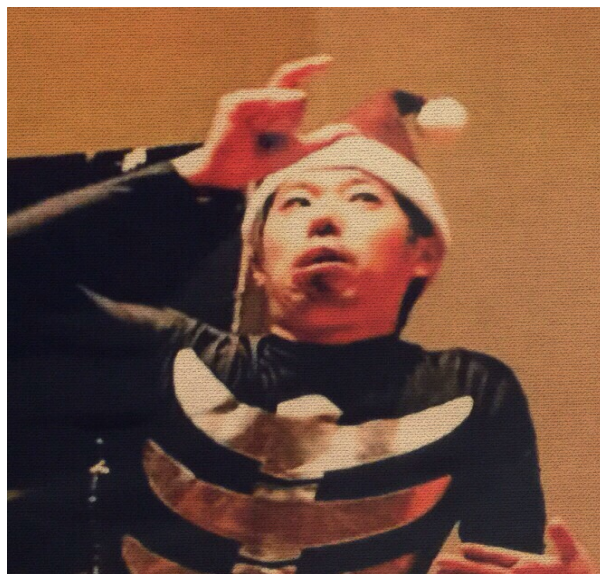
【社会人、俳優】

昭和63年8月12日、東京都生まれ28歳。
2013年3月、手話あらん企画公演、初デビュー。

現在、動画発信中の手話あらん(YouTube) 出演中。

私は笑い手話劇はまだ素人ですが・・・許してください(笑)

頑張りますのでどうぞよろしく申し上げます。



今井 彰人 IMAI AKITO

【俳優、演出、映画監督、編集】

デフファミリー出身者。群馬県立聾学校卒業。学校卒業後に淑徳大学へ入学し同時に日本ろう者劇団への入団を果たす。大学卒業後、本格的に手話演劇や自主映画製作を始める。現在、「手話あらん」代表として活動し、全国への興行を目指している。また「男組」にも出演し、着実に成果をあげつつある。

舞台とは別に映画製作にも関わり、2012年に新感覚サスペンス映画「黒手紙」を発表。本作は今までのろう映画とは一線を画しており、サスペンスや社会問題を絡めて、ろう世界の現状に警鐘を鳴らしている。

日本マイム 研究所の所長を務めた及川先生のアートアーティスト教室に通い、身体言語としてマイムの技術を磨き中。

